

ピースボート ふくしま支援 関連

2012年8月20日

福島とベネズエラの子どもたち、加藤登紀子さん、鎌田實さんらが競演！ ピースボート「福島子どもプロジェクト」2012・夏が、終了しました。

8月18日(土)、津田ホール(東京都渋谷区)にて、「加藤登紀子×鎌田實 ふくしま・うた語りスペシャルー福島×ベネズエラ音楽交流プロジェクト 帰国コンサート」が開催されました。

「福島子どもプロジェクト」は、いまなお厳しい生活の続く福島の子どもたちを支援しようと、NGOピースボートと一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター(以下、ピースボート)が、昨年の夏休みより共同で実施するもの。先月31日に日本を出発した福島の高中生7名は、米国ロサンゼルスで先進的な音楽教室システムを視察、1984年にオリンピック会場として使用されたEXPOやメキシコで地元オーケストラとともに演奏会を行った後、南米ベネズエラの青少年オーケストラ「エル・システマ」のメンバー8名らと国際交流を行いながら、今日17日、船で横浜港に帰港しました。

18日、帰国後の成果報告会も兼ねて行ったの東京・津田ホールでのチャリティーコンサートには、上記メンバーに加え、歌手の加藤登紀子さんや医師の鎌田實さん、NTT東日本東京吹奏楽団らも出演し、「上を向いて歩こう」やベネズエラの伝統曲などを披露しました。約450名の聴衆の中には、原発事故の影響で関東に避難している福島出身の母子らの姿もあり、「涙がとまりませんでした。感動と希望をいただきました」など、感想を口にしていっしょにいました。

参加した福島の高中生たちは、地元に戻ってから体験談を報告する予定。また、来日したベネズエラ「エル・システマ」のメンバーは、静岡でのアマチュアオーケストラフェスティバルや21日に明治学院大学で行われるコンサートにも出演し、22日に成田空港から帰国します。

ピースボートでは、8月24日に横浜港を出発する「地球一周の船旅」に福島大学の学生らを招待するなど、引き続き「福島子どもプロジェクト」を実施していきます。引き続き、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

■ 福島子どもプロジェクト 2012・夏 「福島×ベネズエラ×ロサンゼルス音楽交流プログラム」

7月31日～8月17日の18日間、福島テレビジュニアオーケストラの高中生7名(+引率の先生1人)をピースボートの船旅に招待。「保養」「国際交流」「音楽」をテーマに、ロサンゼルスでの音楽視察や演奏会、ピースボートの船旅を通じた海外でのプログラムを行ったほか、1999年の大洪水を生き抜いたベネズエラの青少年オーケストラ「エルシステマ」メンバーらと交流した。帰国コンサートにもご出演いただいた加藤登紀子さん、鎌田實さんは、このプロジェクトの呼びかけ人。

【福島から参加した高校生 FTVジュニアオーケストラのメンバー一覧】

葛西佑紀(郡山在住、高校3年、ヴァイオリン)、菊地美穂(福島在住、高校2年、ヴァイオリン)
藤田友喜(福島在住、高校2年、ヴァイオリン)、大森聡志(郡山在住、高校2年、トランペット)
佐藤啓太(福島在住、高校1年、ホルン)、大波さくら(福島在住、高校1年、トロンボーン)
河野翼(福島在住、高校1年、トロンボーン)

○ 詳しい旅の様子は「ふくしま支援ブログ」をご覧ください → http://pbv.or.jp/blog_fukushima/

● 「福島子どもプロジェクト」に関するお問い合わせは

ピースボート災害ボランティアセンター (事務局:東京都新宿区高田馬場3-13-1-B1)

TEL: 03-3363-7967 MAIL: kyuen@pbv.or.jp